展開する事業群(3-1-1)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		地域の教育力・社会力の向上

新規事業(5) 拡充事業(26) *計画にない新規H22(2)・H23(2)

事業名称	事業内容(細事業)		事業年度	23年度実績	22年度実績
生涯学習人材バンク	生涯学習事業保育ボランティア事業 (市民の生涯学習事業支援のための人材派遣·斡旋)	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26	保育ボランティア登録者数15人 11月7日クッキング講習会2名、11月26日講演会2名、1月26日「親のための応援塾」2名派遣	保育ボランティア登録者数22人 11月27日講演会4名派遣
子育てセミナーの開催	子育てセミナー (再掲1-(1)- 、1-(2)- 、1-(3)- 、2-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26		家庭教育子育でセミナー(中央市民大学公開講座)9月10日参加者44人 地域子育でセミナー(6小学校)7事業 参加者388人
ふるさと体験学習の推進	ふるさと体験学習 (再掲2-(1)- 、3-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26		9地域委員会 合計67事業 参加者総数 8,794人
子どもの居場所づくりの推進	子どもの居場所づくりの推進 (再掲2-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26	新規2地域開設。42区・自治会のうち13箇所で継続実施。	新規開設地域は、なかった。42区・自治会のうち14箇所で継続実施。

展開する事業群(3-1-2)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		地域における世代間交流等の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
高齢者等との交流の推進	大住ふれあいセンターでの交流事業の推進	こども福祉	H22 ~ 26	高齢者と小学生のグランドゴルフ交流会(年2回:5月・10月) 高齢者が子どもたちに技を伝授 高齢者と子どもたちとのもちつき交流会(年1回:1月) 高齢者のリードのもと 人形劇鑑賞会(年1回:1月) アカペラ演奏会(年1回・2月) 高齢者と乳幼児の親子・小学生と一緒に鑑賞	高齢者と小学生のグランドゴルフ交流会(年2回:5月·10月) 高齢者が子どもたちに技を伝授 高齢者と子どもたちとのもちつき交流会(年1回:1月) 高齢者のリードのもと 人形劇鑑賞会(年1回:1月) 高齢者と乳幼児の親子・小学生と一緒に鑑賞
	保育所地域活動事業 ・世代間交流事業 (保育所児童の老人福祉施設等への訪問活動等) (再掲3-(1)-)	こども福祉			公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁教室を実施
ふるさと体験学習の推進	ふるさと体験学習 (再掲2-(1)- 、3-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26	9地域委員会 合計65事業 参加者総数 8,563人	9地域委員会 合計67事業 参加者総数 8,794人

展開する事業群(3-1-3)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		地域における子育て支援団体等の活動の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
民生児童委員·主任児童委員による子育て支援事業への支援	子育てサロン (再掲3-(1)-)	社会福祉	H22 ~ 26	各地域で実施されている子育て支援事業 に対する民生委員·児童委員の活動を	親同士、子同士の気軽な交流の場として、 各地域で実施されている子育て支援事業 に対する民生委員・児童委員の活動を 支援した。
子ども会育成事業の推進	子ども会育成事業 ・地域子ども会の育成と支援	社会教育 社会教育・スポーツ推 進			子ども体験教室(中央公民館事業)7月24日午前・午後延べ38人参加
	子どもの遊び場情報誌の作成() (再掲3-(1)-)	こども福祉	H22 ~ 26	子育てあそびばマップは同志社大学のロ - ムプロジェクトに応募し、プロジェクトでの作成運営が決定する。	未実施
	市民団体の活動助成	市民参画		·市民活動推進補助金の交付 3件	·市民活動推進補助金の交付 3件
市民活動の支援	(仮称)市民活動講座	市民参画	H22 ~ 24	・市民活動講座の開催 5回シリーズ、受講生9人 ・市民活動パワーアップセミナーを3回開催、受講生延べ28人	・市民活動講座の開催 8回シリーズ、受講生9人

展開する事業群(3-1-4)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		仲間づくり、子育て支援のネットワークづくりの推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
	親子なかよし学級(幼稚園)	学校教育		次年度3歳児となる幼児と保護者を対象に、市立幼稚園8園で実施し、参加実績305組。	次年度3歳児となる幼児と保護者を対象に、市立8園で実施し、参加実績292組。
	子育てサロン (再掲3-(1)-)	社会福祉		親同士、子同士の気軽な交流の場として、各地域で実施されている子育て支援事業に対する民 生委員・児童委員の活動を支援した。	親同士、子同士の気軽な交流の場として、各地域で実施されている子育て支援事業に対する民生 委員・児童委員の活動を支援した。
仲間づくりの支援	ふれあい広場(児童館)	こども福祉		延べ利用者数(保護者含む) 田辺児童館 168人 普賢寺児童館 669人 大住児童館 12,024人 合計 12,861人	延べ利用者数(保護者含む) 田辺児童館 500人 普賢寺児童館 761人 大住児童館 14,206人 合計 15,467人
	親子教室(児童館)	こども福祉		延べ利用者数(保護者を含む) 普賢寺児童館 6,311人 大住児童館 3,092人 合計 9,403人	延べ利用者数(保護者を含む) 普賢寺児童館 6,051人 大住児童館 3,410人 合計 9,461人
	園庭開放(保育所)	こども福祉		4つの保育所が、年間96回園庭を開放し、延べ2,308人が利用した	4つの保育所が、年間96回園庭を開放し、延べ4,485人が利用した
	地域子育て支援センター事業	こども福祉		河原·大住子育て支援センターにおいて 園庭開放2863人 親子あそび824人 すくすくサロン294人 サークル活動のサポート出前保育895名	河原·大住子育て支援センターにおいて 園庭開放1,530人 親子あそび1,473人 すくすくサロン170人 サークル活動のサポート出前保育895名
	子育てサークルの支援 · サークルリーダー交流会	こども福祉		ぞうさんのしっぽ 2回/年 合計 48名 10月18日中央体育館でサークル運動会の支援(はいはい主催) 合計98名 5月31日サークル交流会(事業紹介·交流) 合計34名 11月10日サークル交流会(救命·体操·交流) 合計49名	5月28日 大住児童館にて実施 10団体 大人21人こども12人参加 10月21日中央体育館でサークル運動会の支援 9サークル 大人58人 こども63人参加
育児サークルの支援	保健師等の派遣	こども福祉	H22 ~ 26	サークルへ派遣 2回	サークルへ派遣 2回
	えぷろんママの派遣	こども福祉		サークルへ派遣 26回	サークルへ派遣 10回
	活動場所の提供等 (児童館、地域子育て支援センター等)	こども福祉		大住児童館 中部住民センター 北部住民センター 2回	サークル活動のための社会福祉センター使用申請 年間 50回

展開する事業群(3-1-5)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		学校等における地域との交流の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
地域に開かれた保育事業の 推進	保育所地域活動事業 ·保育所体験事業(園庭開放) ·育児講座 ·世代間交流事業 (再掲3-(1)-)	こども福祉	H22 ~ 26	公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁 教室を実施	公立・民間保育所(園)で老人福祉施設の訪問・地域の老人との交流事業(餅つき・観劇)・囲碁教室を実施
学力の充実・向上と個性を 生かす教育の推進	特色ある学校づくり ・社会人講師の活用 ・ボランティア受入れの促進 (再掲2-(1)- 、3-(1)-)	学校教育	H22 ~ 26	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校563千円、中学校427千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者36人	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校397千円、中学校141千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者38人

展開する事業群(3-1-6)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		大学との連携の推進

	事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
	力の充実・向上と個性を かす教育の推進	特色ある学校づくり (再掲2-(1)-)、3-(1)-)	学校教育	H22 ~ 26	講師等謝金 小学校563千円、中学校427千円	総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校397千円、中学校141千円 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。登録者38人
5	どもの遊び場情報誌の作 ()	子どもの遊び場情報誌の作成() (再掲3-(1)-)	こども福祉	H22 ~ 26	子育てあそびばマップは同志社大学のロ・ムプロジェクトに応募し、プロジェクトでの作成運営が決定する。	未実施

展開する事業群(3-2-1)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	(2)子どもと子育て家庭にやさいまちづくり
基本施策分野		豊かな自然環境の活用と保全

	事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
21	京田辺市都市計画マスター プランの改訂 及び実施 ()	周辺環境・自然環境に配慮した土地利用の推進	都市計画	H21 ~ 22	なし(平成22年度改訂完了)	都市計画マスタープランの改訂完了 ・周辺環境・自然環境に配慮した土地利用を推進するために将来土地利用方針について都市計 画マスタープランに記載
	-	自然体験活動 (薪甘南備山生活環境保全林の活用など)	農政		新甘南備山生活環境保全林の維持管理を行った。 	新甘南備山生活環境保全林の維持管理を行った。
		野外活動のつどい (再掲2-(1)-)	社会体育 社会教育・スポーツ推 進		野外活動の集い 553人	野外活動の集い 281人
		子どもの日(野外活動に親しむ日)無料開放 (再掲2-(1)-)	進		野外活動に親しむ日 245人	野外活動に親しむ日 255人
		土曜わくわく体験教室 (再掲2-(1)-)	社会体育 社会教育・スポーツ推 進		わくわく体験クラブ 延べ1,643人	わくわく体験クラブのべ1625人
		夕涼みのつどい (再掲2-(1)-)	社会体育 社会教育・スポーツ推 進		夕涼みのつどい 104人	夕涼みのつどい 83人
		学校田、学級園等での野外活動体験活動	学校教育		各小学校で総合的な学習、特別活動の時間の中で実施。	各小学校で総合的な学習、特別活動の時間の中で実施
22		きょうたなべ環境市民パートナーシップ活動支援()	環境		きょうたなべ環境市民パートナーシップ活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援(里山整備、エコウォーキング、自転車利用啓発、省エネ相談、環境授業等)	きょうたなべ環境市民パートナーシップ活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援(里山整備、蛍を通じた河川保全、エコウォーキング、自転車利用啓発、省エネ相談、環境授業等)
	京田辺市環境基本計画に基 づく総合的な環境施策の推 進()	美化意識向上のための啓発 (市民一斉清掃の推進・美化啓発看板の設置、空き地除草の指導等)	環境	H22 ~ 26	・市民一斉清掃を2回実施(延べ62団体)、参加者 19,092人 ・市内148か所の空き地の除草指導を実施	・市民一斉清掃を2回実施(延べ57団体)、参加者 17,413人 ・不法投棄防止看板30枚を制作 ・市内168箇所の空き地の除草指導を実施
	•	市民環境セミナー	環境		1回開催(冬の節電·省エネ講座:12月11日、参加者 21人)	1回開催(3月6日、参加者 55人)
	ľ	地球温暖化防止活動の促進	環境		KES環境マネジメントシステム・ステップ2の認証(33公共施設)を得た	KES環境マネジメントシステム・ステップ2の認証(34公共施設)を得た
	水と緑のネットワークの推進	広幅員道路や河川を利用した線的緑化と自歩道のネッ	施設整備	H22 ~ 26		該当なし
23	3	緑の基本計画策定の見直し()	施設管理		未実施	未実施
	緑化の推進()	誕生記念樹配布	施設管理	H22 ~ 26	H23.11.3(1回目)84名·H24.3.21(2回目)138名	H22.11.3(1回目)163名·H23.3.21(2回目)117名
		市民記念植樹祭	施設管理		H23.4.3 12組	H22.4.26 12組
		ごみの分別収集の徹底 (ごみ収集カレンダー、広報紙、ホームページ等により告 家庭生ごみ自家処理容器等設置費補助	清掃衛生		広報紙3回 チラシ3回	広報紙2回 チラシ3回
	循環型社会の構築() .	家庭生この自家処理谷裔寺設直賃補助 (家庭から排出される生ごみを自家処理してもらうことによりごみの減量化を図る。購入金額に対して補助金交付)	清掃衛生	H22 ~ 26	補助件数14件	補助件数17件
		再生資源集団回収事業補助 (家庭から排出されるごみの内、再生できるごみをリサイクルしてもらうことにより、ごみの減量化を図る。リサイクル量に応じて補助金交付)	清掃衛生		補助団体78団体 2,368t	補助団体76団体 2,363t
		教室・講座 (ごみの減量化施策、情報等についての講演等)	清掃衛生		もの作り教室14回開催	もの作り教室17回開催
24	循環型社会の構築() 3	市民団体「京田辺エコパークかんなび」の支援() 京田辺エコパ - クかんなびを支援することにより、「3R」推 進に取り組む。 リデュ - ス(Reduce)ごみ減量 リユ - ス(Reuse)不要品の再利用 リサイクル(Recycle)ごみ再利用	清掃衛生	H22 ~ 26	京田辺エコパークかんなびの活動(3R推進活動に関する各種研修や学習教室、イベント企画、リユ-スフェア-、勉強会、見学会など)支援	京田辺エコパークかんなび支援
	京田辺市の文化を次世代に 受け継ぐ事業の推進	文化財の保護及び市民への情報提供等	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26	市指定文化財に仏像2件を指定し、広報京たなべ、学びの情報誌、市ホームページを活用し情報提供をおこなった。	市指定文化財に仏像2件を指定し、広報京たなべ、学びの情報誌、市ホームページを活用し情報 提供をおこなった。

展開する事業群(3-2-2)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境 づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさいいまちづくり
基本施策分野		子どもの遊び場・交流の場の充実

	事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
	身近な遊び場の整備	ストリートバスケット設置等	社会体育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26		鶴沢公園(三山木)において老朽化による撤去 及び再設置を行った
	本育館・運動施設の開放	スポーツに親しむ日	社会体育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26	スポーツに親しむ日 11回27.5時間 延べ785人	スポーツに親しむ日 11回27.5時間 のベ795人
	公園の新設、整備等() -	近隣公園の整備	施設整備		防賀川公園(東側)の整備 ・用地国債の償還 A=924㎡ ・植樹工 N=15本	防賀川公園(東側)の整備用地買収
25		街区公園の整備	施設整備	1100 00	実績なし	実績なし
		公園里親制度(アダプト制度)の普及()	施設管理	H22 ~ 26	里親制度セナル事業 田辺東幼稚園緑地緑化事業(H23.5.25/H23.12.8) 花の一体寺追緑化	里親制度モデル事業 西神屋公園及び田辺東幼稚園緑地緑化事業(H22.5.26/H22.12.13) 花の一休寺道緑化推進事業(H22.7.15)
		公園遊具の安全点検の推進	施設管理		平成23年度京田辺市都市公園維持管理業務上の日常(毎月:H23.4~H24.3)点検の実施 平成23年度公園遊具等安全(定期)点検業務委託(157公園/1213遊具等施設)	平成22年度京田辺市都市公園維持管理業務上の日常(毎月:H22.4~H23.3)点検の実施
(良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進) (再掲3-(2)- 、3-(2)-)	三山木整備	H22 ~ 26	・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.0 % ・仮換地指定率 96.6 %	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率98.0パーセント ・仮換地指定率 94.2パーセント ・使用収益開始率 66.3パーセント

展開する事業群(3-2-3)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野		安心・安全の生活環境の確保

	事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
	京田辺市都市計画マスター	安全な道路空間創出のための歩道·緑道整備	都市計画	H21 ~ 22	なし(平成22年度改訂完了)	都市計画マスタープラン改訂完了 ・安全な道路空間創出のための歩道・緑道整備に関する方針について都市計画マスタープランに
	プラン改訂 及び実施	交通事故防止のための交通安全施設の整備	都市計画		なし(平成22年度改訂完了)	都市計画マスタープラン改訂完了 <u>・交通事故防止のための交通安全施設の整備に関する方針について都市計画マスタープランに</u>
		耐震診断士派遣事業	開発指導		60件派遣	35件派遣
		市営住宅の耐震補強工事	開発指導		耐震計画策定	耐震計画策定
*		民間木造住宅の耐震改修工事等の補助 *H23追加	開発指導		22年度繰越6戸 23年度13戸	2戸
	施設の安全対策()		こども福祉	H22 ~ 26	保育所 必要な耐震補強工事は21年度で終了	保育所 必要な耐震補強工事は21年度で終了
26		保育所、幼稚園、小·中学校等各施設の耐震補強工事 ()	教育総務 学校環境整備	E M	小学校 田辺小学校給食室棟・中校舎棟、松井ケ丘小学校屋内体育館、大住小学校渡り廊下について 耐震補強工事を実施した。 中学校 田辺中学校クラブボックス棟について改築工事を実施した。	小学校 大住小学校管理棟・管理特別棟、田辺小学校南校舎棟(西側)、薪小学校南校舎棟について耐震 補強工事を実施した。田辺東小中校舎棟について、改築工事を実施した。 中学校 田辺中学校校舎棟について、改築工事を実施した。
		登下校時の安全対策	学校教育 学校環境整備	H22 ~ 26	小学校新1年生児童及び転入生を対象にホイッスルを配布(計700個)	小学校新1年生児童及び転入生を対象にホイッスルを配布(計751個)
*	登下校時の安全対策	・緊急用の笛の配布 *H23新規 自転車通学用ヘルメットの貸与	学校教育 学校環境整備		自転車通学をしている中学生にヘルメットを貸与し、登下校時の安全確保に努めた。 ヘルメット115個(Mサイズ75個 Lサイズ40個)を購入し、対象生徒に貸与した。 た。 新1年生及び転入生に貸与していく。	
	地域の防犯パトロール支援	京田辺市青少年問題連絡協議会防犯パトロール支援	社会教育 社会教育・スポーツ推 進	H22 ~ 26	京田辺市青少年問題連絡協議会7月9日キララフェスティバル会場周辺において青少年健全育 成啓発パトロール	京田辺市青少年問題連絡協議会7月10日キララフェスティバル会場周辺において青少年健全育成啓発パトロール 夏休み中青少年の生活環境調査及び地域パトロール・青少年生活環境マップ啓発チラシの配布
		良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進) (再掲3-(2)- 、3-(2)-)	三山木整備	H22 ~ 26	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.0 % ・仮換地指定率 96.6 % ・使用収益開始率 77.7 %	 ・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率98.0パーセント ・仮換地指定率 94.2パーセント ・使用収益開始率 66.3パーセント

あんしん歩行エリア整備事 業計画	交通事故多発エリア(田辺地区)における事故抑制の実施計画の進捗確認	都市計画	H22 ~ 26	(田辺地区)現地検討会の実施(1回)	あんしん歩行エリア(田辺地区)地区調整会議の実施(1回)
	幹線道路の整備	施設整備		該当なし	該当なし
道路整備	準幹線道路の整備	施設整備	H22 ~ 26	歩行者等の安心安全を確保するため、準幹線道路の整備を行う。 ・里/内小山線拡幅…L=140m ・南田辺三山木駅前線…H24へ繰越 ・新田辺草内線詳細設計…L=330m ・河原浜新田線…H24へ繰越 ・東興戸線…未実施(防火水槽設置箇所の交渉難航のため)	歩行者等の安心安全を確保するため、準幹線道路の整備を行った。 ・河原浜新田線L=217m ・東興戸線用地測量 ・里ノ内小山線用地買収
子ども緊急避難場所等の指 定	子ども緊急避難場所等の指定 (商店等を活用した子ども緊急避難場所等の指定)	安心まち づくり室	H22 ~ 26	綴喜安全・安心まちづくり大会での子ども110番のいえ飛び込み実演を実施した。	綴喜子どもの安心・安全円卓会議において検討した。
地域での防犯対策の充実	防犯灯の設置等	安心まち づくり室	H22 ~ 26	24基の防犯灯を設置した。	59基の防犯灯を設置した。
地域(砂砌地対域の元美	地域防犯体制の育成 (地域の防犯活動の芽を育成し、交流とネットワーク化の	安心まち づく!)室	_	安心・安全行政連絡会議や警察協議会の場で検討した。	安心・安全行政連絡会議や警察協議会の場で検討した。
交通安全対策の充実	交通安全施設の設置及び管理	安心まち づくり室	H22 ~ 26	23ケ所に道路反射鑑を設置した。	23ケ所に道路反射鑑を設置した。
文通女主対象の元美	交通安全意識の啓発	安心まち づくり室	H 22 ~ 20	京都府田辺警察署と合同で40回啓発を実施した。	京都府田辺警察署と合同で18回啓発を実施した。
放置自転車対策の充実	自転車マナーの向上の啓発	安心まちづくり室	H22 ~ 26	京都府田辺警察署と合同で4回啓発を実施した。 子ども自転車大会を実施した。	京都府田辺警察署と合同で4回啓発を実施した。 子ども自転車大会を実施した。
	災害時の要援護者対策の推進 (市防災計画において、災害の影響を受けやすい乳幼	安心まち づくり室		引き続き検討を行った。	検討を実施した。
防災対策の推進	自主防災組織の育成	消防本部	H22 ~ 26	・ 消火訓練 18件 1,067人・ 防火講話 11件 482人・ 地震体験 2件 122人・ 避難訓練 7件 534人	・ 消火訓練 9件 841人・ 防火講話 6件 380人・ 地震体験 3件 235人・ 避難訓練 3件 450人
	消防団員育成·強化事業	消防本部		· 各種訓練 88回 3,327人 · 消防学校入校 2回 6人	· 各種訓練 86回 2,666人 · 消防学校入校 2回 7人
1 安心・安全教育の推進()	子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成() (再掲1-(1)- 、1-(2)-)	こども福祉	H22 ~ 26	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。619人 1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布。589人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」49名参加	1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布 23年1月から3月 128人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」53名参加
有害環境対策の推進	地域環境浄化活動の推進 ·京都府社会環境浄化推進員	こども福祉	H22 ~ 26	·年4回の京都府社会環境浄化推進員による見回り ·年4回の綴喜地区環境浄化連絡協議会理事·幹事会を開催、2月に研修会開催	·年4回の京都府社会環境浄化推進員による見回り ·年4回の綴喜地区環境浄化連絡協議会理事·幹事会を開催、2月に研修会開催

展開する事業群(3-2-4)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野		子育てバリアフリーの推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
京田辺市バリアフリー基本構 想策定及び実施	バリアフリー基本構想の策定	都市計画	H21 ~ 22	バリフリ基本構想(田辺地区)の策定完了(22年度繰越事業) ・策定協議会の開催(1回) ・庁内担当者説明会の開催(1回)	バリフリ基本構想の策定(翌年度繰越) ・策定協議会の開催(4回) ・委員による現地視察の実施(21名) ・市民参加によるタウンウオッチング(25名) ・事業者協議 ・パブリックコメントの実施
	鉄道駅、道路、公園、駐車場等、公共施設のバリアフ リー化	安心まち づくり室	H22 ~ 26	JRに対し、片町線複線化促進期成同盟会を通じて、大住駅にエレベーター設置を要望した。	JRに対し、片町線複線化促進期成同盟会を通じて、大住駅にエレベーター設置を要望した。
福祉のまちづくりの推進	道路整備 (市道補修の際は、子どもやベビーカーに配慮し、必要な 箇所に段差の解消、細目グレーチングの使用、危険箇所 の転落防止策の設置)	施設整備		歩行者等に配慮した道路整備事業を行う。 ・山手幹線自転車道整備 L=400m ・通学路カラー塗装 A=560㎡ ・大住ヶ丘地内歩道切下げ N=12ヶ所 ・信楽街道踏切改良 未実施(JRの工事発注が遅れたため)	歩行者等に配慮した道路整備事業を行った。 ·信楽街道踏切改良測量設計 ·池/端大住ケ丘線歩道切下げN = 13箇所 ·山手幹線自転車道整備L = 250m ·通学路カラー塗装A = 2480㎡
		施設管理		転落防止柵の設置 6.0m (松井相合)	転落防止柵の設置 6.8m (普賢寺下大門)
まちづくり事業での配慮 (三山木地区特定土地区画 整理事業関係)	良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進) (再掲3-(2)- 、3-(2)-)	三山木整備	H22 ~ 26	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率 98.0 % ・仮換地指定率 96.6 % ・使用収益開始率 77.7 %	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率98.0パーセント ・仮換地指定率 94.2パーセント ・使用収益開始率 66.3パーセント